

学校教育目標

一人ひとりの生きる力を高め、進路の保障を図るとともに、豊かな人権感覚を育てる

子どもたちが明日の登校を待ち望む学校、働きがいのある学校、
市民ぐるみ・地域ぐるみの教育を推進する学校

目指す子ども像

- 正しく判断して行動できる子ども
- じっくり考え、自分の思いを堂々と話せる子ども
- 読書を通して、自分の思いを広げられる子ども
- 自分を知り、友達の良さを取り入れて高まろうとする子ども
- 目的に向かって、ねばり強く、こつこつ最後まで取り組める子ども

目指す教師像

- 一人ひとりの子どもに届く授業を実践する教師
- 子どもの心をつかみ、子どもの良さを伸ばせる教師
- 子どものために、身軽に行動できる教師
- 子どものために、家庭に対してははっきりと考えが言える教師
- 見通しをもち、自らの責任を全うできる教師
- 地域に根ざした活動ができる教師

プロジェクトによる
研究の推進

教科別プロジェクト
読書指導プロジェクト
言語活動プロジェクト

言語活動を重視した
授業の充実

「総合的な学習の時間」を
活用してのふれあい学習

人権に関する認識を
育てる指導

人権に関する
指導の充実

基礎・基本の定着を
図る学習
予習・復習となる
学習
主体的に取り組む
自主学習

家庭学習の
定着と充実

人権教育を基盤にした
学級経営